

五 方募 法入 決定 の	四 發行 方法	三 用振替 等の適 法	二 の法律 項及の の適	一 發行 及び根 拠そ	○ 平省令 平行條 成三十 件等 三十 一年 を年 一 次三 四年 月九 月九 日九 利付 國庫債 財務大 麻生太 第十 百五十 五号
争市る参てをび回と入利振の以律社第年別十財回 入場も加、し利りい札回替適下へ債一法会四政 札特の者財た回競うへり機用「平、項律計号法 発別にご務後り争」。以を関を振株及第に「 行參よと大に競入に下競は受替式び二関第 「加るに臣行争札による利に日本銀行の振替 と者発応がわ入發行回り付し行の振替 い・行募各れ札「と利に付するも「 う第へ限國るの「と行發行回り競てと 。」II以度債入募「と競てとし。」 非下額市札入「以争行すし。」 価「を場での。」 格國定特あ決「札れ。」 競債め別つ定及利「る。」	の法發號名 律行項及の び根拠そ 括記	利付 國庫債 券(「四 十年)第 十一大藏 省告示 行等第 百五十 五号	利付 國庫債 券(「四 十年)第 十一大臣 昭和四十 年)第 十一大藏 省告示 行等第 百五十 五号	利付 國庫債 券(「四 十年)第 十一大藏 省告示 行等第 百五十 五号	利付 國庫債 券(「四 十年)第 十一大藏 省告示 行等第 百五十 五号

行	争	利	込	行	争	非	者	特	国
入	回			入	価	・	別	債	
札	り	金		札	格	第	參	市	
発	競	額		発	競	II	加	場	

六四万円二百五十四億六千七百三十  
でた條特別九額發十十に規関九つ定う額  
百利第別百面行七二つ定す億いに千て基、金  
四付一會四金し条億いに千て基、金  
十国項計十額た第七て基法三はづ財  
一債のに万で利一百はづ律百、き政  
億に規関円二付項五、き第十額發法第  
円つ定す千國の十額發四万面金額發行  
いにる八債規面行四十円、額發行  
て基法百に円、額發行  
、づ律七つに基、額發行  
額き第十一同利付四百六  
面發四億てづ法六  
金行十七はき第一會計六  
額し七千、四五五  
額の規

六  
イ 口 イ  
発  
行 争 利 行 争 非 者 特 国 行 争 利  
入 回 行 入 価 • 別 債 入 回  
札 り 札 格 第 參 市 札 り  
発 競 額 発 競 II 加 場 発 競

十五	十四	十一	十八	口	
第二期以	初期利子	の経利 払過 込利 み子率	發行行 価格日	振額最 替単位 低額面金 行入札發競 争価格第Ⅱ加場	
毎年三月二十日及び九月二十日	額面金額×100/0.8 $\frac{2}{2} - 1$	規定期は期た期平定、が金と成す次そ銀額し三る号の行を、十期及翌休支次一月及び當業う算九つ十日にに六ににたに二て号支當だよ同に払たしりじおうる、算をいへと支出支て以き払し払	額面金額の総額×100/0.8 $\frac{365}{7}$	る定り払募年八額平す額の振。す算込入〇錢面成るの記替る出金決・金三。整載法期し額定八額十数又の日たにのパ百一年倍は規に金加通一円年の記定払額え知セに三月金録にいを、をン付に三月額はよ込第次受トつき二十百七十も十算た六七日の号式者円日には五す規よ、十と金簿	五百萬円
					百五十億一千七百七十八万円

二 十 十 十  
十 九 八 七 六

払 者 入 払 元 償 償 後  
込 札 場 利 還 還 の  
期 参 所 金 金 期 利  
日 加 支 額 限 子

平 財 日 額 平 利 て を  
成 務 本 面 成 子 、 支  
三 大 銀 金 七 を そ 払  
十 臣 行 額 十 支 の 期  
一 か 百 年 払 日 と  
年 ら 円 三 う 以 し  
三 通 に 月 。 前 、  
月 知 つ 二 六 各  
二 を き 十 月 支  
十 受 百 日 間 払  
七 け 円 に 期  
日 た 者 属 に  
す お  
る い